

定例市長記者会見

日 時 令和3年10月1日（金）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 大会議室

発 表 項 目

企画管理部 富山市ガラス美術館

富山市ガラス美術館企画展

「富山ガラス造形研究所創立30周年記念展：
未来へのかたち」の開催について

・・・資料1

商工労働部 商業労政課

富山市キャッシュレス決済ポイント還元事業について

・・・資料2

農林水産部 農政企画課

農林水産物をもっと！楽しモーキャンペーンについて

・・・資料3

記者発表資料－ 1

富山市ガラス美術館企画展

「富山ガラス造形研究所創立30周年記念展：未来へのかたち」 の開催について

1 趣 旨

国内外で活躍するガラス作家を育成、輩出してきた富山ガラス造形研究所創立30周年を記念し、歴代教授陣や卒業生による作品を一堂に展示する展覧会を開催します。

2 展覧会概要

- (1) 会 期 令和3年10月23日（土）から令和4年1月23日（日）まで
- (2) 閉場日 第1、第3水曜日（ただし11月3日（水・祝）は開場、11月10日（水）は閉場）
年未年始（12月29日～1月1日）
- (3) 開場時間 午前9時30分から午後6時まで
（金・土曜日は午後8時まで。入場は閉場の30分前まで。）
（1月2日、3日は午後5時まで。入場は閉場の30分前まで。）
※初日は開会式（10時～）終了後に開場となります。
- (4) 観覧料 一般 1,000円（前売・団体800円）
大学生 800円（前売・団体600円）
- (5) 主 催 富山市（ガラス美術館、富山ガラス造形研究所）
- (6) 会 場 ガラス美術館2・3階展示室1-3、5階ギャラリー1

3 展覧会関連イベント

(1) 記念講演会

これまで、ガラス造形研究所の運営に尽力してきた、渋谷 良治 ガラス美術館長、本郷 仁 ガラス造形研究所主任教授（ガラス工房館長）、野田 雄一 ガラス工房シニアアドバイザー（前ガラス工房館長）の3名による鼎談形式の記念講演会で、各々がこれまで歩んできたガラス造形研究所への思いを語ります。

【日時】令和3年10月23日（土）午前11時～

【場所】ガラス美術館2階ロビー（事前申込不要、参加無料）

(2) 美術館×研究所×工房 ガラス3機関連携プログラム

ガラス美術館と「グラス・アート・ヒルズ富山（ガラス造形研究所、富山ガラス工房）」が連携し、様々なイベントを開催します。（詳細は、別添リーフレットをご覧ください。）

【日時】令和3年11月6日（土）午後1時15分～

【場所】ガラス美術館2階ロビー、富山ガラス工房第2工房
（一部のイベントは事前申込及び参加料が必要です。）

(3) 見どころトーク

美術館学芸員が、作品解説及び展覧会の見どころをお話しします。

【日時】令和3年11月20日（土）、12月12日（日）、令和4年1月9日（日）
各日 午前11時～、午後2時～

【場所】ガラス美術館2階 会議室1-2

（事前申込不要、参加無料、ただし本展の観覧券が必要です。）

【問い合わせ先】

企画管理部ガラス美術館

電話 461-3100

富山ガラス造形研究所

電話 436-2973

2021.10.23 sat

2022.1.23 sun

富山ガラス造形研究所

創立30周年記念展

未来へのかたち

Thirty Years of Toyama
Institute of Glass Art
Forms for the Future

富山市ガラス美術館

2・3階 展示室1-3、5階 ギャラリー1

開場時間 / 午前9時30分から午後6時まで(金・土曜日は午後8時まで、入場は閉場の30分前まで) ※初日のみ開会式(午前10時より)終了後開場

閉場日 / 第1、第3水曜日(ただし11/3(水・祝)は開場、11/10(水)は閉場)、年末年始(12/29~1/1)

主催: 富山市 後援: 北日本新聞社、富山新聞社、北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送



富山ガラス造形研究所
Toyama Institute of Glass Art



富山市ガラス美術館
TOYAMA GLASS ART MUSEUM

富山ガラス造形研究所
創立30周年記念展
未来へのかたち

Thirty Years of Toyama
Institute of Glass Art
Forms for the Future



1. 瓶類絵画 [In between] 2021年 / 作家蔵 / 撮影: 岡村真知郎
2. クラジミール・クライン《海の水平》1995年 / 富山市ガラス美術館所蔵 / 撮影: 末正真礼生
3. 小西潤「やかも人編糸」2021年 / 作家蔵 / 撮影: 大隅圭介
4. 浜田純「あぐり」2020年 / 作家蔵 / 撮影: 岡村真知郎
5. 榎本夏帆「灰點がりの紙」2019年 / 作家蔵

	一般	大学生
観覧料	1,000円 (800円)	800円 (600円)
※()内は20名以上の団体 ※小中高生未就学児無料 ※本展観覧券で常設展もご覧いただけます ※5階ギャラリー1は入場無料		
前売りチケット取り扱い(一般800円のみ) アスネットカウンター Tel. 076-445-5511 TOYAMAキラリ1F総合案内		

新型コロナウイルス感染防止対策

○展示室内の混雑状況により、入場を一時的に制限する場合があります。○マスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。○発熱や咳など、風邪のような症状がある方は、ご来館をご遠慮下さい。○入場前に検温、体調などの確認をさせていただく場合があります。



富山市ガラス美術館

〒930-0062 富山県富山市西町5番1号
Tel.076-461-3100 Fax.076-461-3310
toyama-glass-art-museum.jp



本年、富山ガラス造形研究所は、創立30周年を迎えます。1991年、富山市の35年来にわたる市政「ガラスの街とやま」事業の大きな一歩として、ガラス作家育成機関である同研究所が創設されました。今でもガラスによる創作は「ガラス工芸」という名のもとに集約されることが多いですが、同研究所は「造形」にこだわり、「ガラス造形研究所」と銘打って、スタートを切りました。ガラスという素材の表現力を最大限に引き出す芸術の創造を目指したのです。これを実現すべく、出発時から、世界のガラスアート界を先導するチェコやアメリカからも常に指導教授を招聘し、質の高い指導を行ってまいりました。この30年間、卒業生は555名を数え、国内外で活躍する多くの作家を輩出しています。

この度、富山市ガラス美術館では、同研究所創立30周年を記念し、歴代教授陣や卒業生による作品が一堂に会する展覧会を開催いたします。出品作品は最新作や代表作ばかり。過去30年の軌跡に留まることなく、未来につながる国際的なガラスと表現の「今」をご覧いただければ幸いです。ご期待ください。

関連プログラム

記念講演会 — 事前申込不要 / 参加無料

10月23日(土) 11:00~12:00

講師: 渋谷良治(富山市ガラス美術館 館長)、本郷仁(富山ガラス造形研究所主任教授、富山ガラス工務館長)

野田雄一(富山ガラス工房シニアアドバイザー) 聞き手: 島山耕造(富山市ガラス美術館学芸専門官)

会場: 富山市ガラス美術館 2階ロビー

美術館×研究所×工房 ガラス3機関連携プログラム

11月6日(土)

①アーティスト・トーク — 事前申込不要 / 参加無料

13:15~14:15

講師: 塚田美登里(本展出品作家)

会場: 富山市ガラス美術館 2階ロビー

※本プログラムは配信も予定しております。詳細は美術館ウェブサイトをご覧ください。

②吹きガラスデモンストレーション(公開制作) — 50名(応募者多数の場合は抽選) / 事前申込 / 参加無料

15:00~16:30

作家: 岸本耕平(本展出品作家)

会場: 富山ガラス工房 第2工房 <駐車場あり(30台程度)>

共催: 一般財団法人富山市ガラス工芸センター

※本プログラムは配信も予定しております。また①、②の会場間は無料送迎バス(事前申込制)の運行を予定しております。

申込方法などの詳細は美術館ウェブサイトをご覧ください。

③LIVE in 富山ガラス工房 — 先着50名 / 事前予約制 / 料金: 3,000円

18:30開場、19:00開演(終演20:00頃)

出演: ヤマダヘン、grava

会場: 富山ガラス工房 第2工房 <駐車場あり(30台程度)> 主催: 一般財団法人富山市ガラス工芸センター

※チケットのご予約、お問合せ: 富山ガラス工房(076-436-3322)

見どころトーク — 各回先着17名程度 / 事前申込不要 / 参加無料 ただし本展の観覧券が必要です

11月20日(土)、12月12日(日)、1月9日(日) 各日11:00、14:00より

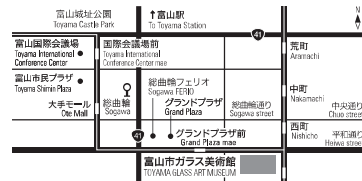
会場: 富山市ガラス美術館2階 会議室1-2

関連プログラムは都合により中止、または変更となる場合があります。

最新の情報は美術館ウェブサイトをご確認ください。

交通アクセス

〔富山駅より〕○徒歩20分 ○市内電車南富山駅前行きに乗り、「西町(にしちょう)」下車、徒歩1分 ○市内電車環状線(セントラム)に乗り、「グランドプラザ前」下車、徒歩2分(富山駅から「西町」「グランドプラザ前」まで約10分)
〔富山空港より〕○地鉄バス(富山空港線)「松曲輪(そうがわ)」下車、徒歩約4分



出品作家

- 浅野恵理子
- アビルショウゴ
- 池田充章
- 伊藤真知子
- 井上剛
- 猪野屋牧子
- 今井美里絵
- 江波富士子
- 榎本夏帆
- 岸本耕平
- 葦森聖子
- クラジミール・クライン
- ブライアン・コア
- 小島有香子
- 小菅川瑠那
- 後藤洋平
- 小西潤
- 小林千紗
- 小林俊和
- 小牟達尊人
- 佐々木雅浩
- サブロウ
- 渋谷良治
- ヤロスラフ・シャーラ
- ゴイド・スキキ
- 竹岡健輔
- スコット・ダーリントン
- 地村洋平
- 藤慶南
- 塚田美登里
- 作道傑子
- 津守秀憲
- トガシヨウコ
- 所志帆
- 中神牧子
- 中村敏康
- 成田聡子
- 西川慎
- 西垣聡
- 西中千人
- 西山雪
- 野田雄一
- 廣瀬裕美
- 福西毅
- 藤田喬平
- 保木詩衣吏
- 本郷仁
- 松尾一朝
- 松尾里奈
- 松藤孝一
- ハヴェル・ムルクス
- 安田泰三
- 山本茜
- 吉村桂子
- 米元優慶
- ヴァーツラフ・レザージュ
- 渡辺知恵美
- ジャック・ワックス
- 映像出品
- 天野美美
- 姜斐杏
- 広垣彩子
- 前竹泰江
- 八尋晋
- 吉村熊象

記者発表資料－２

富山市キャッシュレス決済ポイント還元事業について

～富山がおトク！食べて泊まって応援キャンペーン！～

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響で、経営に大きな打撃を受けた、飲食店、宿泊施設、タクシー及び運転代行事業者を支援するため、市内の対象店舗において、スマートフォンを利用して決済を行った消費者に対して、ポイントを還元することで消費の喚起を促し、経済の下支えを図るもの。

2 概要

(1) 実施期間

令和3年10月1日（金）から11月30日（火）まで

※新型コロナウイルスの感染状況や、予算超過が見込まれる場合は早期に終了する可能性あり。

(2) その他受託事業者等

受託事業者	株式会社ケーブルテレビ富山
キャッシュレス決済事業者	PayPay 株式会社
ポイント還元率	20%
ポイント付与上限	2,000円相当/回、10,000円相当/期間
対象店舗	市内にある実店舗のうち、本市が指定したキャッシュレス決済事業者の加盟店 (飲食店、宿泊施設、タクシー及び運転代行事業者に限定し実施。対象店舗数は約1,700店舗)
ポイント付与対象者	対象店舗の利用者（利用者は市内在住を問わない）

3 経済効果

10億円以上（ポイント還元総額2億円 ÷ 20%）

問い合わせ先 商工労働部商業労政課

電話 443-2070



富山市



PayPay

富山がおトク! 食べて泊まって応援キャンペーン!

対象店舗でPayPay残高でお支払いすると*

お会計
額の

最大

20%

戻ってくる



付与上限

2,000円相当 / 回、10,000円相当 / 期間

簡単1分! /

PayPayアプリの
ダウンロードはこちら



キャンペーン期間:2021年 10月1日 ▶ 11月30日まで

*本キャンペーンは早期に終了することがあります

※ヤフーカード以外のクレジットカードは対象外 *付与されるPayPayボーナスはPayPay/ワイジェイカード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可 *複数のキャンペーンが適用される場合、付与額が高いものが適用され、重複適用されない場合があります。重複適用された場合でも、付与率は最大66.5%となります。詳細はPayPay HPをご確認ください

記者発表資料－ 3

農林水産物をもっと！楽しモーキャンペーンについて

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響で、市内の飲食店や宿泊施設の利用率が低迷し、市内産農林水産物等への影響が避けられない状況となっている。

そこで、市内産農林水産物等の消費拡大、地域経済の活性化を図ることを目的として、市内産農林水産物等の地場産食材を使用した認定メニューを提供する飲食店や宿泊施設において、最大半額まで利用できるクーポンを発行することで、市内飲食店や宿泊施設の利用を促進し、生産者等を支援するもの。

2 事業概要

(1) 発行するクーポンの概要について

- ① クーポン名
農林水産物をもっと！楽しモークーポン
- ② 利用対象者
平成 15 年 4 月 1 日以前に生まれた富山市民
- ③ クーポン発行内容
15,000 冊 【 1 冊あたり 6,000 円割引クーポン(500 円割引クーポン×12 枚)】
- ④ 利用者申込期間
令和 3 年 10 月 18 日(月)から令和 3 年 11 月 14 日(日)まで
※市 HP からの申し込み、または郵送により受け付けるもの
- ⑤ 利用期間
令和 3 年 12 月 1 日(水)から令和 4 年 2 月 28 日(月)まで
- ⑥ 利用要件
以下の条件を両方満たした際に、最大で支払い金額の半額まで利用可能
・ 認定メニューを 1,000 円以上注文すること
・ 市内産農林水産物等（県内産米、食用肉及び市内で醸造された酒類を含む）を 3 品目以上、飲食すること（同一品目の重複可）

(2) 対象飲食店等について

- ① 対象施設
市内の飲食店または宿泊施設
- ② 対象施設の要件
市内産農林水産物等（県内産米及び食用肉を含む）を 1 品目以上使用した 500 円以上の認定メニュー（テイクアウト商品、デリバリー商品も可）の提供、または市内で醸造された 500 円以上の酒類の提供
- ③ 事業者申込期間
令和 3 年 10 月 11 日（月）から令和 4 年 2 月 14 日（月）まで
※取扱事業者登録申込書(市 HP からのダウンロードや担当課窓口にて入手可)を郵送または直接提出により受け付けるもの

定例市長記者会見 記者クラブ代表質問事項

令和 3 年 10 月 1 日
代表幹事社 読売新聞社

問1 市長就任から今月24日で半年を迎えられますが、半年を迎えての所感と、今後の市政運営に向けて見えてきた課題がありましたら、お聞かせください。